

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月5日		記入者	高橋 太介	連絡先	5135
平成18年度部名	教育総務部		課名	学校施設課	課長名	角田 栄次
平成19年度部名	教育環境部		課名	学校施設課	課長名	田辺 誠
事務事業名	小学校・中学校校舎等整備工事設計等委託事業					
予算上の事務事業名	小学校・中学校工事設計等委託					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14121		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します					
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造					
施策名	第2施策 小・中学校教育の充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
3 個別計画の概要						
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	計画の策定・推進			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				(2) 対象（誰、何）		
児童・生徒等が安全で快適な学校生活を送ることができるよう、学校の施設・設備の新増改築、大規模改修、耐震補強、トイレ改造等工事に伴う設計委託を行なう。				市立小学校・中学校の児童・生徒及び教職員		
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
○委託料：津久井中央小校舎耐震診断調査委託、串川小・内郷小・青根小屋内運動場耐震診断調査委託、鶴園小学校校舎改造工事設計業務委託、上溝南小学校校舎改造工事設計業務委託、陽光台小学校校舎改造工事設計業務委託、新町中学校校舎耐震診断調査委託、北相中学校校舎及び屋内運動場耐震診断調査委託、新町中学校校舎耐震補強工事設計委託、新町中学校校舎改造工事設計業務委託、谷口中学校校舎改造工事設計業務委託						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	36,563	15,414	80,703	103,100	149,102	
一般財源	36,563	15,414	74,546	99,401	149,102	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	6,157	3,699	0	
人件費の合計	5,640	2,378	11,500	14,692	21,247	
事業コスト合計	42,203	17,792	92,203	117,792	170,349	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	小学校・中学校工事設計等委託			対象名称 と単位	校数	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	42,203	17,792	92,203	117,792	170,349	
対象数	14	3	7	33	23	
単位あたり経費(円)	3,014,500	5,930,667	13,171,857	3,569,455	7,406,478	
前年度比		1.97	2.22	0.27	2.07	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	工事設計等委託件数	指標式と指標の説明	工事設計等委託実施件数／事業費における執行要の件数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	8.0	3.0	7.0		
目標	8.0	3.0	7.0	15.0	12.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	工事設計等委託実施率	指標式と指標の説明	工事設計等委託実施済件数／委託を必要とする件数 工事設計等委託の健全性をみる		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価(今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		合併による小・中学校数の増加及び学校からの要望等の増加により、既存の施設・設備の維持補修等業務が量・質ともアップしたため、学校施設整備業務全体の効率化を図る上で、小学校・中学校工事設計等委託は必要不可欠であると考えます。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策 職員の業務量増加による人件費コストアップの抑止と効率の良い業務遂行			1.5 課題として認識されたこと 受託業者との連絡調整・意思疎通をいかに円滑に遂行するかが肝要である。		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			